



笑顔あふれるまちづくり

いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員 区政報告

NO. 385. 2013. 3. 17.

住民の知らぬ間に進む

放射2号線 住宅街に幅25m道路

荏原1・2丁目分断 排気ガス・騒音

放射2号線とは
(裏面参照)

平塚橋交差点から、旧中原街道を進み、星薬科大学の正門、荏原一中横を通り、わくわく広場を削り桐ヶ谷通りを横切り、第一日野小第2校庭を削り、大崎郵便局まで至る全長1.2km、幅25m(一部33m)。道路上の住宅は220戸。2商店街が含まれます。

昭和21年計画し

た戦災復興道路が、3・11大震災後、復活しようとしています。区内主なものが、放射2号線と補助29号線(大崎警察から戸越銀座商店街・補助26号線を横切り、西大井まで3.2km)です。



の説明会場は、どこもいっぱいでした。地域の住民の方は、76、84年の2回、道路廃止請願に取り組み、地域の環境悪化、町会分断でコミュニティが壊される事を訴え、区議会では、全会一致で採択された経過があります。なぜ、強引に進めるのでしょうか。

延焼遮断帯どころか 車両火災で逆に危険

「道路はつくると言っても進まないよ」の声もあります。都と区は、2020年までに、災害に強い街をつくると目標を掲げ、木造密集地域の火災による延焼を食い止めるために、道路が必要と強調し、強引に進めようとしています。補助29号線地域では、測量のための説明会が行われました。放射2号線関係は、4月になりそうです。広報をお見逃さず、説明会に参加しましょう。

道路をつくれれば、大規模火災が防げる。避難路が確保される。緊急車両の通路が確保されるとの説明ですが、3・11当日東京の道路はガソリンを積んだ車両で大渋滞でした。ガソリンに引火すれば道路は火の海で危険です。延焼遮断帯と言うなら、公園や緑道など空地の確保こそ必要です。

代替地は 区内に2区画のみ

立ち退きの代替地の質問

に対し、全都で56か所、区内には2区画のみとの説明。

補助29号線
測量には応じません
説明会入り口で抗議

4回行われた測量のため

防災に名を借りた、道路建設に私は反対です。ご意見をください。

バザー

おまたせしました。

4月7日(日)

に決まりました。

いいぬま事務所
が会場です。

品物のご提供をよろしく
お願いいたします。

連絡はいいぬま事務所

無料法律相談

3月22日(金)

4月26日(金)

時間

17時30分～

19時30分まで

会場

いいぬま事務所

弁護士と区議が
お話しを伺います。

混むことがありますので、
予約をお願いします。

都市計画図

